

府政に新しい息吹を!

しばたに匡哉
オフィシャルサイト
ブログ毎日更新しています
携帯電話でも
ご覧いただけ
ます。

大阪府議会議員

しばたに匡哉

府政
報告

皆さんのご意見をお寄せください しばたに事務所 〒581-0087 八尾市明美町2-8-27 TEL 072-922-3777 FAX 072-922-0115 MAIL shibatani@mbe.nifty.com



大阪府議会議員 まさや
しばたに匡哉

大阪府議会 商工労働常任委員会委員

午

皆様におかれましては、新しい2014年
の幕開けを、清々しくお迎えの事とお慶
び申し上げます。

『歲月流るる如し』と言いますが、府議
会で仕事をさせて頂きましてより、早三年
になろうとしています。その間、陰に陽
に、皆様から激励、応援を賜り、また、厳し
くも大変有難いご意見やご指導を頂戴し、
若輩の私を支えていただきましたこと、心
から感謝を申し上げます。

さて、今年は「午年」です。「午」は季節
では6月、時刻では正午にあたり、植物が

盛んに成長する。そのありさまが「午」という字
の意味です。

そこで、新年を迎えるにあたり、八尾・大阪府
のさらなる飛躍のために、「繁栄とは何か」「幸福
とは何か」「政治の役割とは何か」という府議会議
員としての原点を改めて見つめ直してみたいと
考へている所存です。

昨年は、八尾市においても八尾飛行場にオスプレー
の訓練を誘致するといった提案が突然出さ
れるなど、混沌とした年でした。

この事を経験し、市民の皆様の声に真摯に耳を
傾け、皆さんに理解と納得を得られるよう取り組
んでいくと言う事を、今までに増して痛感させら
れたところであります。また、政党の政策だけ
は割り切れない課題もあり、今後は、政党を越え
た幅広い人たちの声を聞いていきたいとの思い
を抑えきれず、新年を機に、新たなスタートとし
て活動して参る所存です。

今後とも、皆様とともに、知恵を出し、汗をか
いて、不撓不屈の決意で皆様のご意見を大阪府政
に力強く反映すべく、頑張る所存であります。皆
様には、引き続き、御指導、御鞭撻をお願い申し
上げます。

政治・政策の原点を支えるべきは市民・府民の声

新たな挑戦をスタート!

公職選挙法上、八尾市内の
皆様には年賀状を差し上げる
ことができず、失礼の段お許
しいただきたく存じます。

しばたに府議 徹底した現場主義で着実に成果 2・3面
しばたに府議 昨年の活動記録 4面

しばたに府議は、大阪府民・八尾市民の皆様の声を大阪府政にしつかり届けられるよう、全力で頑張っております。その活動は着実に成果を上げつあります。

災害時優先携帯電話の整備を

五月定例府議会本会議 一般質問

災害時固定電話は

機能しない

南海トラフ巨大地震も将来発生するといわれる中、大規模地震等の災害発生時には、その被害を最小限にとどめ、迅速、的確な災害応急対策活動を行うためには、「携帯電話」の災害時優先電話が、指揮命令、被害状況の収集・伝達等の有効な手段となる。しかし、府の携帯電話の災害時優先電話の配置状況を調べたところ、僅か45台で、災害弱者の対応にあたる福祉部、医療機関などとの連携を担う健康医療部なども、全く災害時優先携帯電話が配置されていない」と指摘。

このような状況を踏まえ、被害状況を素早くかつ正確に収集、伝達することが重要です。

しばたに府議は、災害時優先携帯電話について、「府庁では、災害時の援助、復旧や秩序を維持するため、「固定電話」の災害時優先電話を設置しているが、「固定電話」は府舎自体の被害状況や、ケーブル切断等により、さらにしばたに府議は

災害時優先携帯電話の適正配置を

「災害時優先電話」45台だけ

府の公用携帯電話 39台	わかった。
7台のうち、災害時に優先的に発信できる「災害時優先電話」は45台で、健康医療部などには配置されているが、携帯電話は都	市整備部（24台）、政策企画部（18台）、総務部（3台）だけに配置。健康医療部は「府舎が被害を受けた場合や、職員のいらない夜間、朝朝などは固定電話が十分、機能しない」と指摘。府側は「今後必要な台数を調べ、確保していく」と答えた。
府議会定例会で、柴谷議員（民主）の一般質問に府側が答えた。府議会定例会で、柴谷議員（民主）の一般質問に府側が答えた。府	は固定電話の災害時優先電話が十分、機能しない」と指摘。府側は「今後必要な台数を調べ、確保していく」と答えた。
電話はほぼ各部に設置しているが、携帯電話は都	は固定電話の災害時優先電話が十分、機能しない」と指摘。府側は「今後必要な台数を調べ、確保していく」と答えた。

平成25年5月28日 読売新聞

しばたに匡哉府議徹底した現場主義で着実に成果

徹底した現場主義で着実に成果

府議として初 しばたに府議 I-VLPに参加



議員活動が評価され 駐日米国大使より

招待状

できる限りの台数の災害時

優先携帯電話確保、災害発

生時、対応のキーマンとな

る役職への貸与など、府内

横断的な観点に立って各部

局との総合調整を図ること

ができるバランスよい配置

に早急に取り組むべき」と

提言しました。

しばたに府議は、これまでの議員活動等が評価され、大阪府議会議員では初めて、ルース駐日米国大使より招待状を頂き、8月3日から25日の日程で、アメリカ国務省が行なっている人材交流プログラム（I-VLP）に参加しました。

I-VLPとは、国務省教育文化局が企画・管理し、現在と新進の外国のリーダーの為に、米国への慎重に

設計された短期訪問を通して、米国の様々な関係者との意見交換や現場を見る機会を得、有意義な経験となりました。

しばたに府議の質問は、翌日の読売新聞でも取り上げられ、今後の府庁の危機管理のあり方について注目されています。

I-VLPとは、国務省教育文化局が企画・管理し、現在と新進の外国のリーダーの為に、米国への慎重に

設計された短期訪問を通して、米国の様々な関係者との意見交換や現場を見る機会を得、有意義な経験となりました。

しばたに府議は、この他、中国、韓国・北朝鮮の東アジア問題やシリア情勢、エネルギー問題、さらには橋下発言まで、幅広い分野で米国関係者との意見交換を行なうことが出来、大きな成果を得ることが出来ました。

しばたに府議は、帰国後



I-VLP参加が大きな成果に

特に、オスプレイ問題は、八尾市民の皆さんの大好きな不安となっているにも関わらず、報道等においても、米国側の考えは伝えられていました。今回、幅広く米国側の所見を伺えたのは、今回のプログラム最大の成果である」と感想を述べています。

オスプレイ問題は住民の理解が重要

**唐突な提案に
八尾市民も困惑**

昨年6月6日、橋下大阪

突然、現在沖縄県の普天間
基地に配備されているアメ

リカ軍の新型輸送機「オス

プレイ」の訓練の一部を大

阪の八尾空港で受け入れる

との提案が出されました。

この提案について、しば

たに府議は、八尾市民の多

くの皆さんから、「何故、八

尾空港なのかが全くわから

ない」「唐突に、勝手に提案

された」「八尾空港は、密集

した住宅などに囲まれてお

り、不安で仕方ない」といっ

た声をお聴きしております。

申し入れ後、しばたに府

議は報道関係者に対し、「沖

縄の基地負担軽減について

は、同感だが、住民生活の安

心安全を確保することも國

や地方自治体の最大の使命

であり、丁寧な説明と議論

が必要。一番に手を上げる

ことが重要ではなく、住民

【林由紀子】

平成25年6月6日 毎日新聞

た、防衛大臣も、「地元の理
解が重要」とコメントした
ことが報じられています。

しぶたに府議ら 知事に申し入れ

これらを、踏まえ、しぶたに
に府議らは、松井大阪府知
事に対し、「オスプレイ発言
に対する申入れ」を行いま
した。

申し入れ後、しぶたに府
議は報道関係者に対し、「沖

縄の基地負担軽減について
は、同感だが、住民生活の安

心安全を確保することも國
や地方自治体の最大の使命

であり、丁寧な説明と議論
が必要。一番に手を上げる

ことが重要ではなく、住民

委員会でも 現場主義を貫き
府民・市民の 視点に立った質疑

しぶたに府議は、大阪
府議会において、府民・
市民の視点に立つた委
員会等での質疑・提案
を行なっています。

八尾でも急増する
高齢者の 交通事故対策を

5月定例府議会の警察常
任委員会では、八尾市でも

増加している高齢者の交通
事故の抑止策の推進を取

り上げました。高齢者の交
通事故は、歩行中、自転車乗
車中の死亡が多く、運転免
許を持っていない方や、自
宅から1km以内で事故にあ
った方が多いという特徴が
ある」事を指摘した上で、
「府警察で進めている高齢



粘り強さと行動力で 信号機設置へ

信号機設置へ

JR八尾駅北駅前の信
号機設置については、当

地は、車、人とも交通量が
多いにも拘らず、三叉路

で、事故がないのが不思
議なぐらいの交差点で、
地域ではJR駅舎が新し
くなるのを機に、周辺の
整備の一環として強く要
望が出されていました。

また、太田地区、太田新
町の大正小学校通学路へ
の信号設置は、20年にわ
たる地域の皆さんのが願い
であり、また、大正橋の渋
滞緩和も強く要望されて
いたところです。

しかし、決してあきらめ
ることなく、大阪府民、八
尾市民の皆様の地域の声、
現場の声をしっかりとお聴
きし、市民の皆さんと府
政のパイプ役としての役
割を果たしていきたい。」

しぶたに府議は、「財政
が厳しい中、一つ一つの
ご要望の実現には、時間
がかかることがあります。

また、9月定例府議会の
商工労働常任委員会では、
「消費税増税・TPP(環太
平洋連携協定)交渉参加の
問題」等に対応した府の支
援策の充実について質問し
ました。

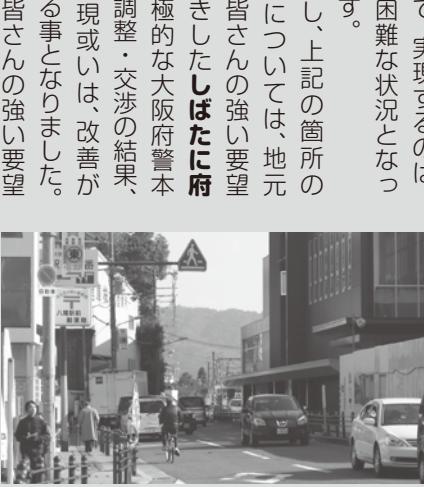
また、9月定例府議会の
商工労働常任委員会では、
「消費税増税・TPP(環太
平洋連携協定)交渉参加の
問題」等に対応した府の支
援策の充実について質問し
ました。

中小企業を取り巻く環境
は、長引く不況や少子高齢
化に伴う国内市場の減少、
経済のグローバル化の進展
によって競争が激化してお
り、しぶたに府議が日頃よ
り税理士としてお聞きして
いる、八尾の「中小企業の皆
さんの切実な実情」を踏ま
えた質疑となりました。

しかし、上記の箇所の
信号機については、地元
住民の皆さんのが強い要望
をお聴きしたしぶたに府

議の積極的な大阪府警本
部との調整・交渉の結果、
設置実現あるいは、改善が
図られる事となりました。

地域の皆さんの強い要望
と、しぶたに府議の持ち
前の行動力と粘り強さに
より、市民の皆さんのが
反映される事となり、
当該地の安全性・利便性
の向上に結びつく結果と
なりました。



信号が設置されるJR八尾駅前交差点

地域の願い、府民の安心・安全の実現に これからも全力で取り組みます!

しばたに府議 昨年の活動記録

JR八尾駅新駅舎完成



年間を通じ、八尾市内全駅で府政報告を配布。皆様からの激励が、政務活動の力となります。(1月～12月)

警察常任委員会 商工労働常任委員会



3月の警察常任委では、高齢者の交通事故対策、10月の商工労働常任委では、消費税増税、TPP問題などについて、市民目線にたつた積極的な質疑・提案を行ないました。(3月11日・10月11日)

オスプレイ発言に対する 知事への申入れ



沖縄の負担軽減は同感ですが、八尾市民の皆さんの安心安全を確保することも重要です。(6月5日)

第2回 しばたに後援会旅行で 南紀・白浜へ



参加頂いた多くの皆様と日帰り旅行を通して、じっくりと懇親をはかることも出来ました。また、後援会の方々に、しっかりと府議会活動をご報告させて頂きました。(9月23日)

沖縄視察で 米国総領事と意見交換



在沖縄米国総領事館のアルフレッド・マガルビー総領事とは、オスプレイの問題も含め沖縄における米軍のあり方や日米同盟等について幅広い意見交換もさせて頂きました。(2月4日～6日)

第3回 第4回 しばたに後援会 グランドゴルフ大会



珍プレー、好プレーに一喜一憂しながら、参加者の皆さん相互の交流もしっかりと深めて頂きました。(3月21日・11月21日)

JR八尾駅新駅舎完成



これまでの旧駅舎では、南北に市街地が分断されていましたが、今回の新駅舎により自由通路が完成し、安中地区と永畠地区がつながることとなりました。(6月29日)

第3回 大阪マラソンに参加



生涯初のフルマラソンとなる大阪マラソンに参加。粘りと根性でなんとか完走できました。(10月27日)

第26回 しばたに杯ソフトボール大会



八尾市は子供から大人までソフトボールが非常に盛んです。女子の部・男子の部とともに、参加各チームとも日々の練習の成果を存分に発揮され、白熱したゲームが展開されました。(3月～6月)

5月定例府議会 本会議 一般質問



5月定例府議会の一般質問では、「災害時優先携帯電話」ほか、多岐にわたる質問に、各部局からも前向きなご回答を頂きました。(5月27日)

府議会議員として初、 IVLPに参加



米国から見た日本・大阪という視点で大きな成果を得ることが出来ました。(8月3日～25日)

府政報告会・IVLP報告会



昨年も八尾市内の各地域で、「府政報告会・IVLP報告会」を開催。どの会場でも大阪府政には非常に关心が高く、有意義な時間を過ごすことが出来ました。(1月～12月)